

三沢市立三沢病院

市民の1/5を外国人が占める

「青森の湘南」三沢で

プライマリ・ケアから最新機器までも経験！

基本的な診療能力が身につく

最新の高度医療まで経験できる



樽澤 武房 医師

研修年次:1年目

年齢:30歳

出身:弘前大学

趣味:スキー、自転車

外国人診療&週1の英会話教室！
オン・オフのバランスが優れた好環境

三沢市立三沢病院は、青森県内でも珍しく、般外来研修ができる病院です。まずは、研修医が患者さんの身体所見や検査、治療、フォローアップ期間を設定し、指導医にコンサルした上で、1人の患者さんを最初から最後まで診療します。外来も病棟も患者さんに起こることは、まず研修医がプロブレム化して方針を立て、指導医から1対1で指導していただいています。「指導医の指示を待つて言われたとおり」にやるだけ」の研修ではなく、研修医の「自主性」を重んじ、プライマリ・ケアの基本的な診療を身につけられます。

また、地域がん拠点病院のため、PET-CTや放射線治療の設備が整い、ダヴィンチによるロボット支援手術も行っていきますので、専門的な研修にも事欠かない環境です。

三沢市は米軍航空基地があることで市民の1/5が外国人のため、救急外来には、ほぼ毎日1人以上の外国人の患者さんが来られます。ここで研修をするならば、英会話は必要不可欠です。毎週木曜にはネイティブスピーカーの英会話教室に参加し、市内の飲食店やバーにいる外国人に積極的に英語で会話をするなどして、英語力を高めています。

また、三沢市は全国でも有名な熱血救急医がいらつしやる「八戸市」が近く、そこで働く研修医との交流も盛んで、切磋琢磨し合える関係にあります。市内10分圏内に三沢空港があり、東京や大阪へも約1時間半で移動が可能です。夏は短いですが、バーベキューやカヌーができる小川原湖やサーフィンが盛んな海岸などの自然が豊富です。オフの日を楽しむことで、翌日から気持ち良く研修に臨めます。

研修医の声

HOSPITAL PROFILE

航空自衛隊、米軍基地、民間航空が共存する大空のまちであり、三沢市および、周辺町村、米軍人とその家族の約12万人の医療対象人口を支える中核病院です。いわゆる通勤族も多く居住し、患者の医療知識のレベルも高く、東北の一地方都市としては異彩を放っているといえます。穏やかな自然環境にも恵まれ、空港まで車で10分のアクセスの良さも魅力です。

INFORMATION

病床数 220床
募集人数 2名
待遇 給与1年目 575,100円/月(税込)
給与2年目 605,100円/月(税込)
所在地 青森県三沢市大字三沢字堀口164-65
E-mail mchkanri@r20.7-dj.com
HP http://www.hospital.misawa.aomori.jp/

お問い合わせ

TEL 0176-53-2161 (代表)

担当: 管理課 甲地 豊
かっち ゆたか

「あおもり」は良医を育てます!

診断学や検査手技、
治療手技も身につく

豊富な診療機器と仮説演繹法による診断学の実践により、安心安全な初期診断を行います。研修医の希望により消化器内視鏡検査や体外式ペースメーカーを含めた心臓カテーテル検査の手技も獲得可能です。

院長/内科
斎藤 聡 医師

「あおもり」に潜在する医療の魅力や医師にスポットライトを当て、「医ノ森」の魅力を伝えます。



青森県医師臨床研修対策協議会
事務局: 青森県健康福祉部医療薬務課

TEL: 017-734-9288 / FAX: 017-734-8089

E-mail: iryo@pref.aomori.lg.jp

詳しくはこちら

